



令和6年度スローガン

～みんなの瞳がキラキラと輝く 楽しい学校～

プール開始早々のセアカゴケグモ出現で、保護者の皆様には大変ご心配をおかけしました。文書でもお伝えしましたが、鳴門市ではセアカゴケグモの対応は現場に任されています。今回はプール内での発見という点で、児童の安全面を第一に考え、市教委に強力に依頼して消毒を実施していただきました。「薬剤がプールに入ったのでは。」とご心配される声をいただきましたが、桜の木に消毒するような広範囲なものではなく、棲息していそうな箇所や巣を作りそうな箇所を重点的にスプレー消毒しましたので、プールの水質に影響なく、翌日より水泳学習を再開することとしました。以後、短い期間ではありますが、児童の泳力向上に取り組んでまいります。今月は個人懇談があります。お忙しいと思いますが、よろしく願いいたします。

いのちを守ろう集会

6月21日(金)

里浦町自治振興会・地域の安全を守る会・子ども110番の家など、日頃から子どもたちの安全を見守ってくださっている皆様28名のご参加をいただくとともに、鳴門警察署生活安全課のご協力をいただき、里浦地区「いのちを守ろう集会」が行われました。

「不審者対応訓練」は、教員側の訓練であり、児童の安全な避難、警察への連絡、不審者との対峙と確保等、警察官が到着するまでの動き方を確認しました。

体育館での「防犯教室」では、「いかのおすし」の合言葉の確認、自分のいのちを守る方法としては、距離をとる・大声を出す・逃げる・防犯ブザー・笛等の対応、不審者が話しかけてきた時の対処の仕方を教えていただきました。また、地域の皆様に自己紹介をしていただき、近所の方の顔と名前を覚える有意義な機会となりました。地域関係者の皆様、鳴門警察署の皆様、お忙しいなか、子どもたちのためにありがとうございました。

【合言葉いかのおすし】

い かない
の らない
お お声でさけぶ
す ぐにげる
し らせる



健康集会

6月25日(火)

保健・給食委員会による「健康集会」が行われ、生活リズムを整えることや睡眠をしっかり取ることの大切さについて紹介しました。委員会のみなさんは、堂々とした態度で分担箇所を発表することができました。緊張する経験を乗り越える機会を重ねることのできた自分を好きになれると思います。委員会のみなさん、ありがとうございました。



学校保健委員会

6月20日(木)

徳島文理大学の松本萬寿美先生をお招きして、学校保健委員会を開催しました。「野菜のパワーについて」という演題で4～6年生児童と保護者6名が参加しました。野菜を食べること、主に3つの効果があるそうです。

- おなかの中をそうじする
- 病気にかかりにくくなる
- 肌をつやつやにする

自分の体は食べたものでできているようなので、しっかり野菜をとって健康な体づくりを進めていきたいものです。本会の詳細については、別紙の「学校保健委員会だより」をご一読ください。



夏休みの予定

- ★夏休みの期間 7/20(土)～8/25(日)
- ・市水泳検定会 7/23(火) 鳴門一中プール 9:00
- ・全校登校日 8/2(金) 午前中のみ
- ・県水泳検定会 8/6(火) むつみスイミングプール
- ・学校閉庁日 8/13(火)～15(木)
- ★1学期後半開始 8/26(月) 5校時まで

(お知らせ) 夏休み中のプール開放は、プールサイドのコンクリート破損、熱中症、セアカゴケグモ等、児童の安全面で様々な心配があるため、今年度も中止とさせていただきます。どうぞご了承ください。